

石塚尋朗氏より 保健福祉のために寄付

このたび、小野新町字品ノ木石塚医院の院長である石塚尋朗さんから現金二十万円の寄付がありました。

町の地域保健及び福祉に役立っていただきたいと、先代の院長石塚一雄氏の誕生日(五月十日)にあわせて行われ、今回で第三回目となったものです。

町では、寄付の目的に添うよう健康と明るい地域づくりにも有効活用させていただきます。
石塚さんの善意に紙上より感謝申し上げます。



寄付金贈呈のもよう

小野町国民健康保険 運営協議会委員を委嘱



会長の秋田正人さん

このたび、任期満了に伴い、小野町国民健康保険運営協議会委員として九名の方を委嘱しました。

委員の皆さんには、今後二年間、国民健康保険事業運営に対する指導、助言等をいただきます。

また、あわせて小野町老人医療費適正化推進委員会委員としても委嘱しました。

これは、増大し続ける老人医療費について、小野町における現状の把握や分析、適切な施策の評価等を行うことにより、医療費の適正な給付を行うことを目的に設置したもので、国民健康保険運営協議会と同様、二年間にわたり指導、助言等をいただきます。

国民健康保険運営協議会委員及び老人医療費適正化推進委員会委員は次の皆さんです。

会長	秋田 正人(公益)
副会長	榊原 厚子(公益)
委員	宇佐美文子(公益)
委員	村井 隆夫(保険医)
委員	石塚 尋朗(")
委員	野口 和広(")
委員	遠藤 直義(被保険者)
委員	村上 一夫(")
委員	横田 久雄(")

ふるさと小野町会 平成十六年度総会

第二次世界大戦中に
集団疎開された
方々も参加

盛大な中にも
和やかに開催

平成十六年度の「ふるさと小野町会」の総会が六月六日、東京都の法曹会館で開催され、会員四十七名、町から春山町長、吉田教育長、議会から大和田議長、会田副議長が来賓として出席しました。また、総会には第二次世界大戦中に東京都荒川区「尾久西小学校」から小野町に集

団疎開された方々四名が出席しました。

総会では、平成十五年度の事業及び決算の報告が行なわれ、ふるさと訪問ツアーや会報発行など平成十六年度の事業計画、予算が決定されました。

総会終了後、集団疎開された方々から当時の状況や思い出などの講演をいただき、その後交流会に移り、情報交換やふるさと小野町の思い出話などで盛り上がり大変有意義なものとなりました。

平成16年度総会のもよう

